

「青森県の工業」（平成 30 年工業統計調査 青森県結果書）の概要

本結果書は、製造業の実態を明らかにすることを目的に、製造業の事業所を対象に、平成 30 年 6 月 1 日現在で実施された平成 30 年工業統計調査の青森県分について集計し、「青森県の工業（平成 30 年工業統計調査 青森県結果書）」として取りまとめました。

1 調査の期日

平成 30 年 6 月 1 日現在（事業活動に関する調査対象期間は、平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで）

2 集計の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類E—製造業に属する事業所(国に属する事業所及び従業者 3 人以下の事業所を除く。)を対象としている。

3 調査結果の概要

平成 30 年工業統計調査による本県製造業は、製造品出荷額等が 6 年連続で増加したが、事業所数及び従業者数は平成 29 年に比べ減少、粗付加価値額は平成 28 年に比べ減少した。

○主要項目の状況（従業者4人以上の事業所）

項目	平成29年	平成30年	増減数	増減率
事業所数	1,386事業所	1,368事業所	▲ 18事業所	▲ 1.3%
従業者数	57,283人	56,739人	▲ 544人	▲ 0.9%

項目	平成28年	平成29年	増減数	増減率
製造品出荷額等	180,704,447万円	191,213,318万円	10,508,871万円	5.8%
粗付加価値額	70,441,898万円	69,071,524万円	▲ 1,370,374万円	▲ 1.9%

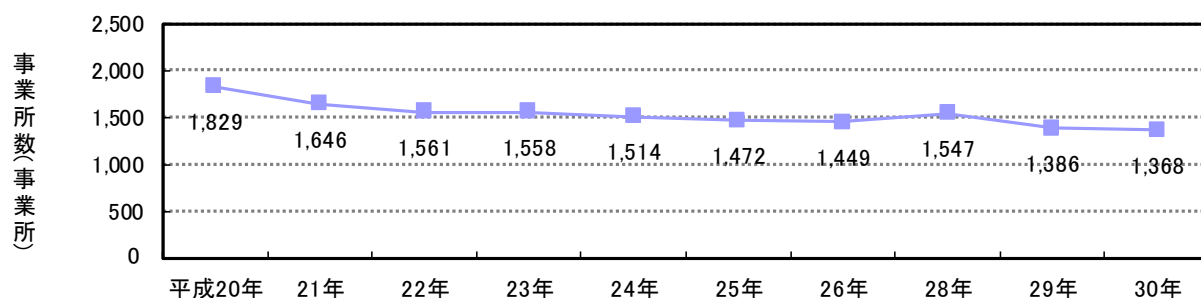
4 主要項目別の特徴

(1) 事業所数

事業所数は、1,368 事業所で、平成 29 年に比べ 18 事業所の減少(増減率▲1.3%)となった。

産業別では、全 24 産業のうち、金属製品（増減数 4 事業所）、電気機械（増減数 3 事業所）など 11 業種で増加し、食料品（同▲17 事業所）、繊維（同▲9 事業所）など 8 業種で減少した。

図1 事業所数の推移

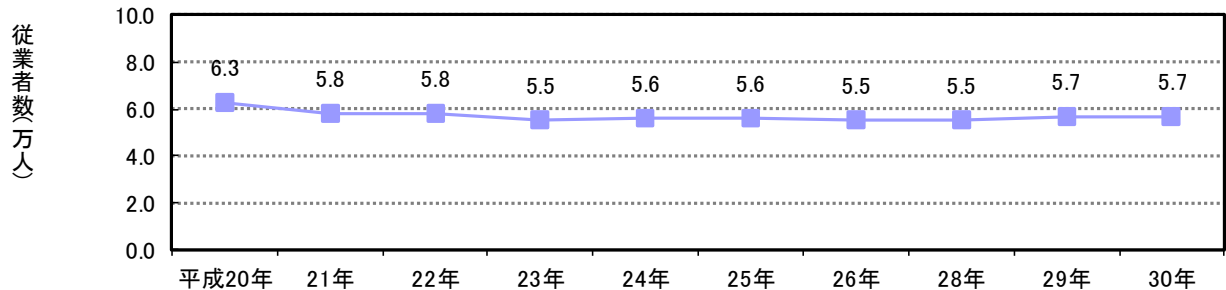


(2) 従業者数

従業者数は、56,739人で、平成29年に比べ544人の減少(増減率▲0.9%)となった。

産業別では、全24産業のうち、非鉄金属(増減数261人)、金属製品(同172人)、輸送用機械(同162人)など12業種で増加し、食料品(同▲651人)、繊維(同▲549人)、業務用機械(同▲270人)など12業種で減少した。

図2 従業者数の推移

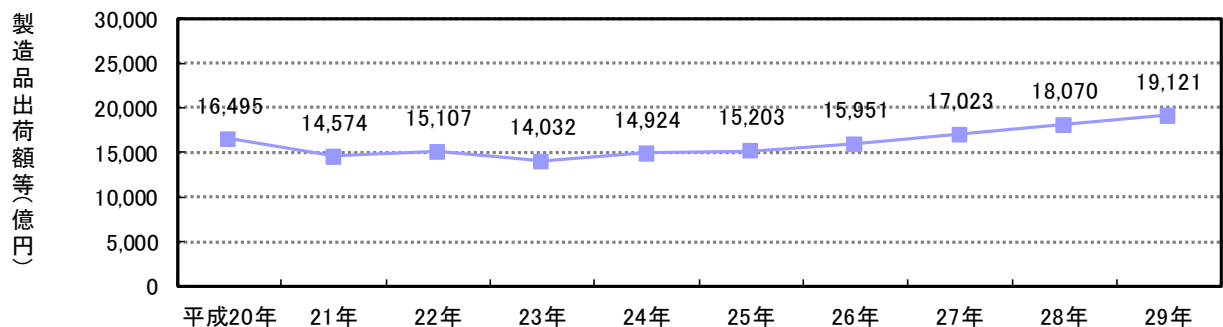


(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、1兆9,121億円で、平成28年に比べ1,051億円の増加(増減率5.8%)となり、6年連続の増加となった。

産業別では、全24産業のうち、電子部品(増減額1,078億円)、鉄鋼(同36億円)、電気機械(同35億円)など14業種で増加し、非鉄金属(同▲104億円)、食料品(同▲44億円)、パルプ・紙(同▲35億円)など8業種で減少した。

図3 製造品出荷額等の推移



(4) 粗付加価値額

粗付加価値額は、6,907億円で、平成28年に比べ137億円の減少(増減率▲1.9%)となった。

産業別では、全24産業のうち、生産用機械(増減額24億円)、業務用機械(同21億円)、電子部品(同19億円)など10業種で増加し、パルプ・紙(同▲60億円)、食料品(同▲54億円)、非鉄金属(同▲46億円)など12業種で減少した。

図4 粗付加価値額の推移

